

2023年2月28日

各 位

北海道ベンチャーキャピタル株式会社
代表取締役 浦田 祥範
TEL 011-738-7380
(お問合せ先：佐藤)

北大発スタートアップ企業で小型衛星用推進システムの開発に取り組む Letara 株式会社への投資について

弊社は、2023年2月28日付で Letara 株式会社（本社：札幌市、代表取締役：ケンプス・ランドン、平井 翔太）に、「北海道グロース1号ファンド」から5百万円を投資しましたので、お知らせいたします。

Letara 株式会社は、「Beyond the Earth, Faster and Further（地球以遠へ、より早く、そして、より遠くへ）」をミッションに2020年6月に設立された北大発スタートアップ企業で小型衛星用推進システムの開発に取り組んでいます。人工衛星の打上げ数は年々増加しており、2030年頃までに年間の打上げ機の数 が 4,000 機以上になると予想されています。人工衛星を宇宙空間で素早く移動させるためには推進力のある推進系が必要になりますが、現在の技術では、こうした需要を満たすために爆発性・可燃性を伴ったものを使用する必要がありますが、安全性の面で大きな課題がありました。

同社は、プラスチック燃料を用いたハイブリッド式の推進系を開発しており、これにより危険性を取り除き、人工衛星に安全かつ推進力のある推進系を提供できるようになります。今後、技術実証試験を経て実用化することで、同社の製品が人や物が自由に宇宙空間を行き交う未来の創造に貢献することが期待されます。

今回、弊社は、同社の取り組みが北海道発の新たな宇宙関連ビジネスの立ち上げ、道内経済の発展に寄与すると判断し、投資を行いました。今後、弊社は「北海道グロース1号ファンド」の有限責任組合員である株式会社北海道銀行（本社：北海道札幌市、頭取：兼間 祐二）と協働し、同社を応援してまいります。

【Letara 株式会社企業概要】

本社所在地 札幌市北区北21条西12丁目2 北大ビジネススプリング 307号室
代 表 者 代表取締役 ケンプス・ランドン、平井 翔太
設 立 年 月 2020年6月
事 業 内 容 小型衛星用推進システムの開発・提供
U R L <https://www.letara.space/ja>

【該当するSDGsの目標】



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以 上